

くつろぎがたいは

松江赤十字病院広報誌 第49号 (2014年 夏号)

■病院理念…… 松江赤十字病院は、地域の中核医療機関として、「高度」「良質」「公正」な医療を提供します。



すずらの花言葉はしあわせ
**「しあわせ」を願う気持ちを
 大空からお贈りします**



6月11日(水)、ANA全日空米子空港さまによる、恒例のすずらん贈呈式が執り行われました。

この活動はANAの社会貢献の一環として、昭和31年より続いています。これは当時の日本赤十字社名誉副総裁であらせられた故高松宮宣仁親王殿下が日赤中央病院(現日赤医療センター)に入院中の方々の慰問に際してご提案され、始まりました。以来、ANAのご厚意により就航空港近くの医療施設に対して毎年贈呈されており、今年で59回目となりました。

本館ホスピタルモールにて、養院長、米山事務部長、土江看護副部長へそれぞれすずらの鉢植えを贈呈頂き、その後9階東病棟へ赴きキャビンアテンダントから入院中の患者さん一人一人へすずらのしおりを手渡され「早く良くなってください」と声掛け頂きました。今年のしおりは、指でこするとすずらの香りが楽しめるようになっており、受け取った患者さんも早速試されて「本当だ!、「いい香り!」などたいへん喜んでおられました。しおりは全部で500枚贈呈いただき、他の病棟の患者さんへ配らせて頂きました。

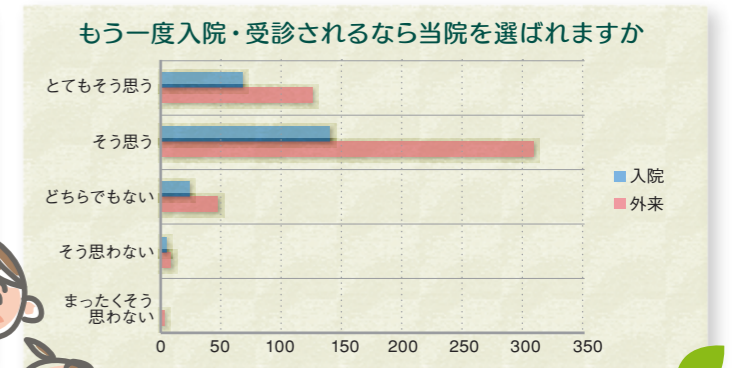
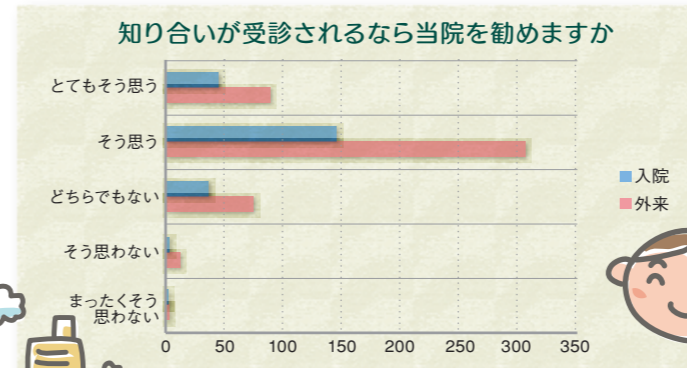
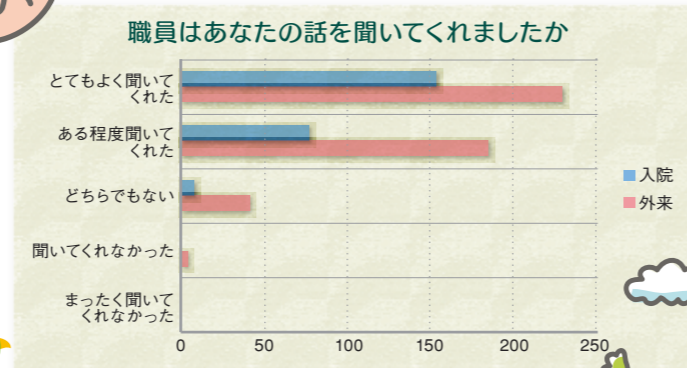
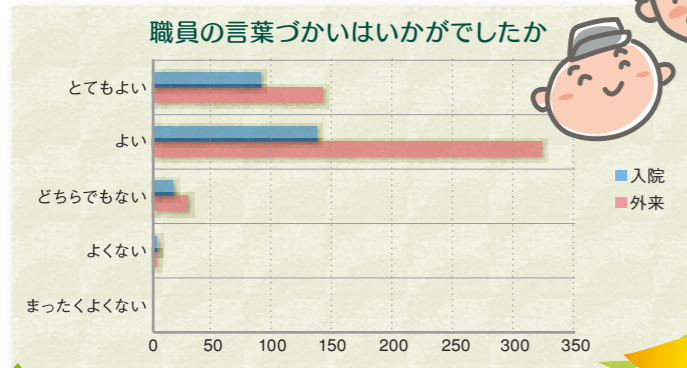
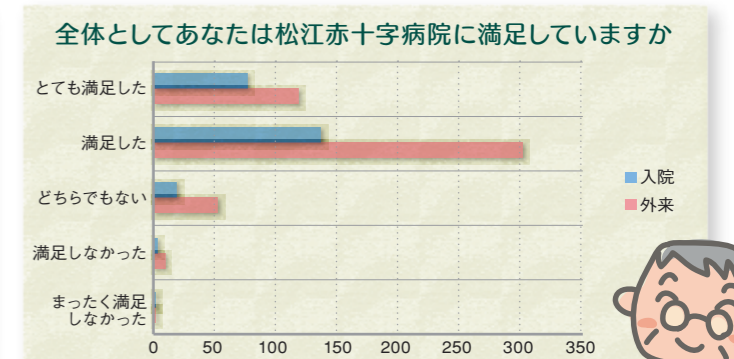
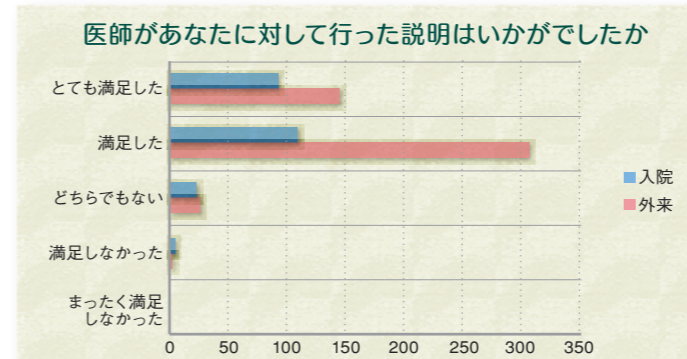
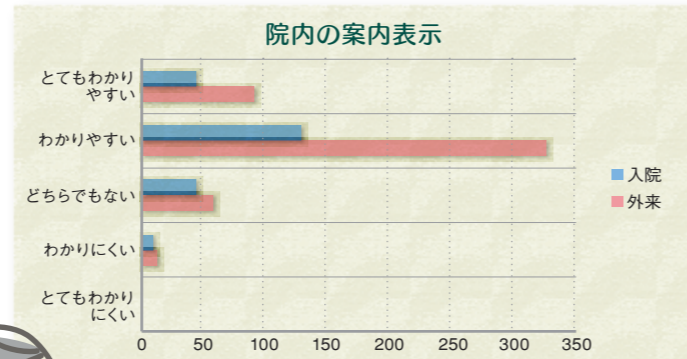
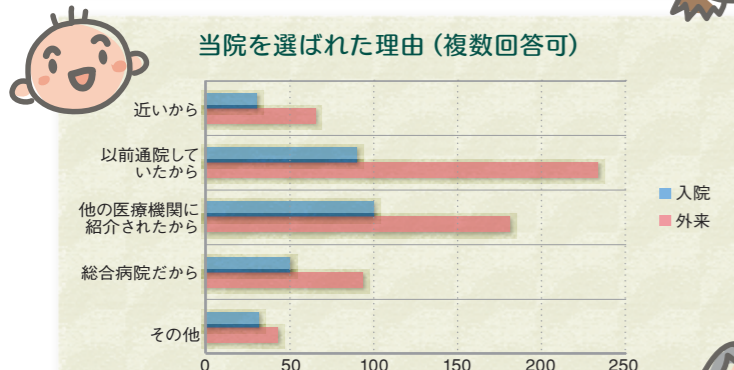
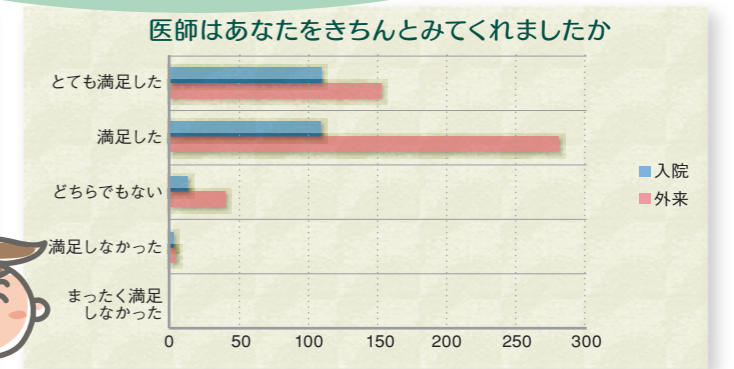
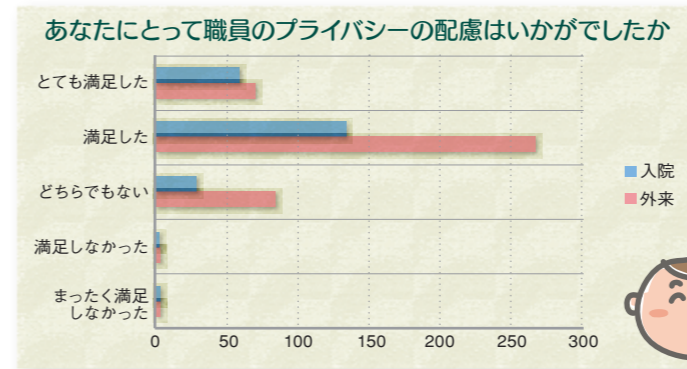
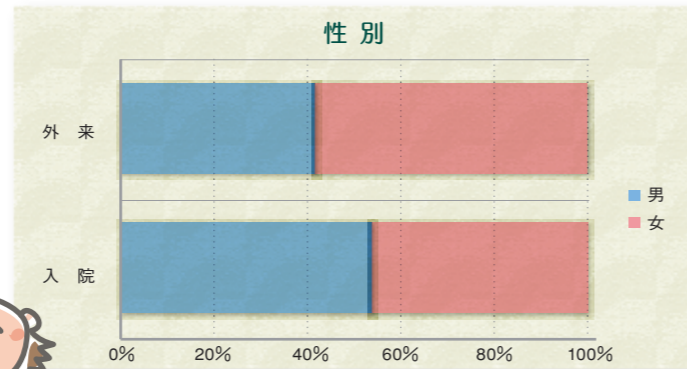
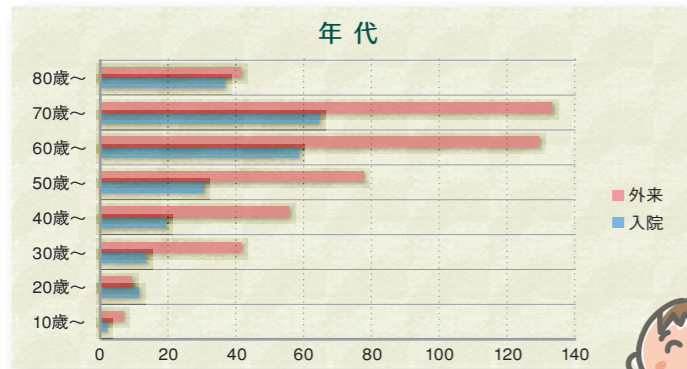
キャビンアテンダント、グランドスタッフの素敵な制服姿で届けて頂いたしおりで、すずらの花言葉である「しあわせ」と香りにつつまれた一日となりました。

平成26年2月に行った患者満足度アンケートの結果をご報告します

調査期間：平成26年2月3日～7日

調査対象：外来患者（502名）・入院患者（239名）

アンケートから読み取ることができる患者さまのお声をしっかりと受け止め、今後より一層患者さまに満足していただける病院を目指します。



5月 introduce 採用医師紹介 Hello Doctors



神経内科

山田 真悠子

皆様、初めまして。いつも明るく元気よくをモットーに、この地の医療の一端をしっかりと担っていきたくと考えております。宜しくお願ひ申し上げます。



麻酔科

宮本 達人

5月1日より赴任いたしました宮本達人と申します。個々の患者様にあった麻酔を心がけております。よろしくお願ひ致します。



循環器内科

吉岡 悠太郎

生まれ育った松江に14年ぶりに帰って参りました。地域医療に貢献できるよう精進いたします。宜しくお願ひ致します。

部署紹介

患者相談室

看護相談室



当院では、平成24年度より患者サポート室を立ち上げ、さまざまな部署が連携を図りながら患者さんからの相談に対応しています。患者サポート室の看護部門としての取り組みとして、「看護師による患者相談の充実」を図る目的で体制を変更し、看護部門による「患者相談室」を設置しました。（本館1階）

入院中の患者さんや地域で生活しながらの療養中の患者さんからの相談はもとより、患者さんを支えて下さっている地域のケアマネージャーさんや看護師さんなどのサポートも実施していきます。

患者相談室には看護師5名が配置され、他部門と連携をとりながら、相談対応を行います。

具体的には、「病気や症状に関すること」、「療養中のお世話やケアの方法」、「今後の療養生活の過ごし方」などの気になること・心配なこと・確認したいことの相談を受けます。『ちょっとした困りごとでも気安く相談できる場』になるように患者相談室の看護師は温かみのある、入りやすい相談室を目指して頑張っていきます。

ごはんが止まらない!

「中華風甘辛だれ」で 冷しゃぶサラダ丼

栄養調理師 渡辺 啓二



今年も暑い日が続きますね。暑いと料理がおっくうになったり、食欲のなくなる方もいらっしゃるのでは無いでしょうか? そんな時におすすめ、混ぜるだけで簡単に出来る万能だれ「中華風甘辛だれ」を紹介します。

「中華風甘辛だれ」は香味野菜である「にんにく」「しょうが」をふんだんに使用しています。「にんにく」は豚肉に多く含まれるビタミンB1の効果を高めるアリシンを多く含み、疲労回復や体力増強に効果があるといわれています。唐辛子味噌(唐辛子+コチュ・醤(ジャン))と呼ばれる「コチュジャン」を使用し辛味もほどよくあり、冷しゃぶサラダにかけるだけでごはんとの相性もばっちりです。野菜はもちろんのこと、魚や肉など何にでも合う万能だれなのでぜひお試しください。

中華風甘辛だれ【2人分】

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| コチュジャン | 小さじ1 | おろし生姜 | 小1/3片 |
| 砂糖 | ……大さじ1 | おろしにんにく | ……1片 |
| 酒 | ……大さじ2 | ごま油 | ……0.5g |
| しょうゆ | ……大さじ2 | 白ごま | ……小さじ1 |



★ 児童書贈呈

生きる勇気・希望の光を繋げたい

総務課広報・図書 清水 剣士

花火職人の多々納恒宏さんがケガで当院ご入院中、今回の児童書寄贈者である北尾可奈子さんと知り合われ、励ますために北尾さんの誕生日に花火を打ち上げてプレゼントされました。それまでふさぎ込みがちだった北尾さんは懸命にリハビリに励まれ、社会復帰を果たされました。

後日、多々納さんが出雲市でこの日の入院中のこともを励ますために、病院から見える場所で花火を打ち上げる活動をされていることを知った北尾さんは、自らも周りを励ましたいと思い、当院の小児病棟へこともたちの為に児童書を寄贈いただくこととなりました。本屋に向いて自分のもらった給料で20冊以上の児童書を選びながら買い物を楽しむ様子は、とても楽しそうだったと北尾さんのお母さんからお聞きしました。小さいうちから読み聞かせてあげる本や、自分で興味をもって読める絵本など本当にたくさん種類の子供書をお贈りいただきました。お心遣いが伝わります! 贈呈当日は北尾さんの誕生日に近かったこともあり、お礼として小児病棟スタッフの手作りバースデーカードをプレゼントする場面もあり、病院を



日本赤十字社
公式マスコットキャラクター

「ハートちゃん」が 誕生しました!!



Profile

- 名前 ハートちゃん
- 住んでいる所 ハートランドの森
- 誕生日 5月8日
- 好きな食べ物 さくらんぼ
- 自慢 生まれつきおでこにある赤い十字
- 夢 ひとりでも多くの人を救うこと



ハートちゃん

代表して受け取られた入院中の石橋凜久ちゃんや瀬島小児科部長、北尾さんと入院中に関わりがあった病院スタッフ、そしてサプライズゲストとして花火師の多々納さんも駆けつけられ、たいへん和やかで暖かい雰囲気になりました。今回、北尾さんの頑張りやそのきっかけとなった多々納さんたち患者さんの努力や思いを伝えようとされる姿に非常に勇気づけられました。また、全ての患者さんに物語があり、病院職員としてそのことを忘れずに日々業務にあたりたいとあらためて感じた一日でした。北尾さんのこれからの活躍を祈念いたします。ありがとうございました。

+ 松江赤十字病院『患者さまの権利章典』

「医療は、患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」
このような考え方にもとづき、松江赤十字病院は、患者さまの権利や義務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報・秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する義務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る義務があります。